

化粧品をアップサイクルの時代へ



～ブランドを問わず化粧品を回収し、リサイクルを促進する
仕組み～

 郁文館グローバル高等学校

エコロジーゼミ 

使いきれなかった化粧品は
ありませんか？

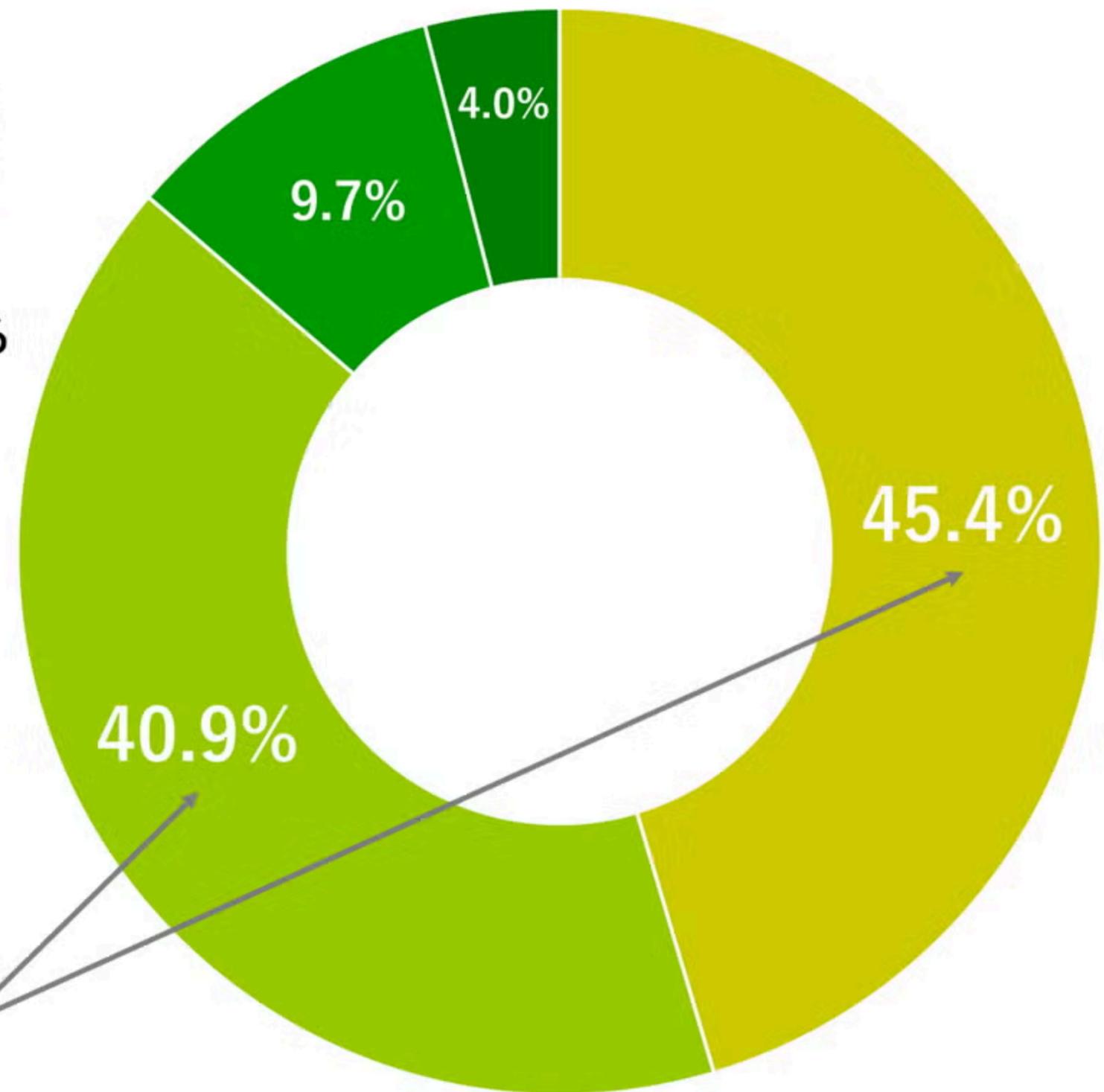


それってフチフラコスメが多くないですか？



余ったコスメ に対する認識調査

- 活用の仕方に困っており、なかなか捨てられないが、結局は捨てる
- 何も考えず捨てる
- 余らないように使い切る
- 別の方法で使い切る

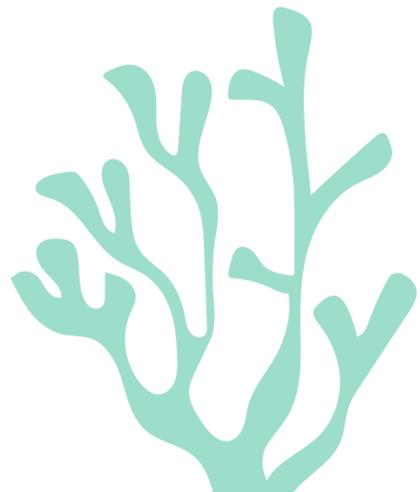


86.3%の人が
コスメを使い切れずに捨ててしまうと回答

出典：余ったコスメに対する認識調査（朝日放送テレビ'onnelaにおけるモーニングータ独自調査） 調査人数：5,423名、 期間：24 時間（2021/6/22～6/23）

化粧品の廃棄による環境への影響

- 処分に大量の温室効果ガスを排出する
→ 地球温暖化の促進
- 化粧品のプラスチック容器が海に流出する
→ 海洋汚染の原因へ



ブランド問わず回収できるボックスの設置

- 中身の有無やブランドを問わずに回収ができる
- 全国の高校・大学、ドラッグストアに設置
- 誰でも参加できる



※イメージ図

学校：現在の若い世代の化粧品の浪費が活発である

スキンケア化粧品 年代別にみる「百貨店・デパート」購入率（コロナ前 vs 現在）

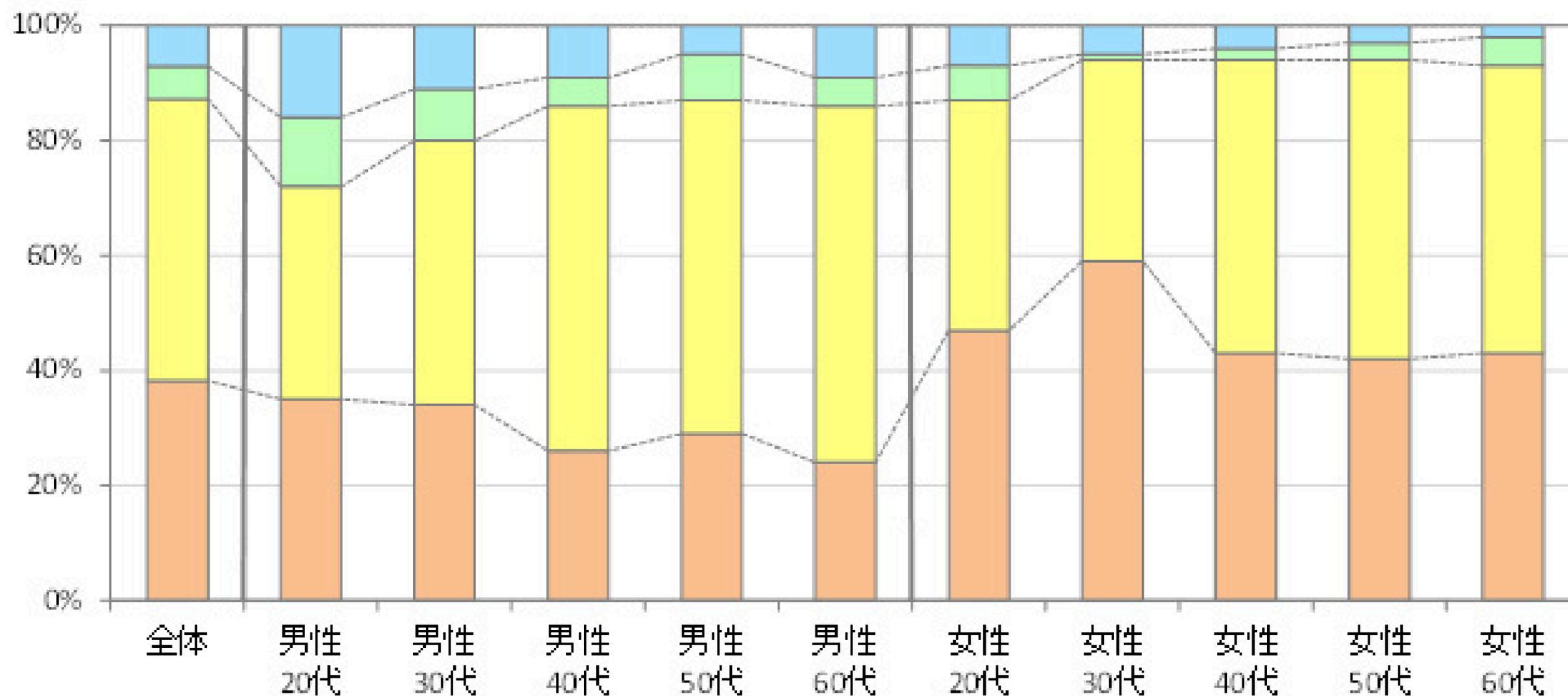
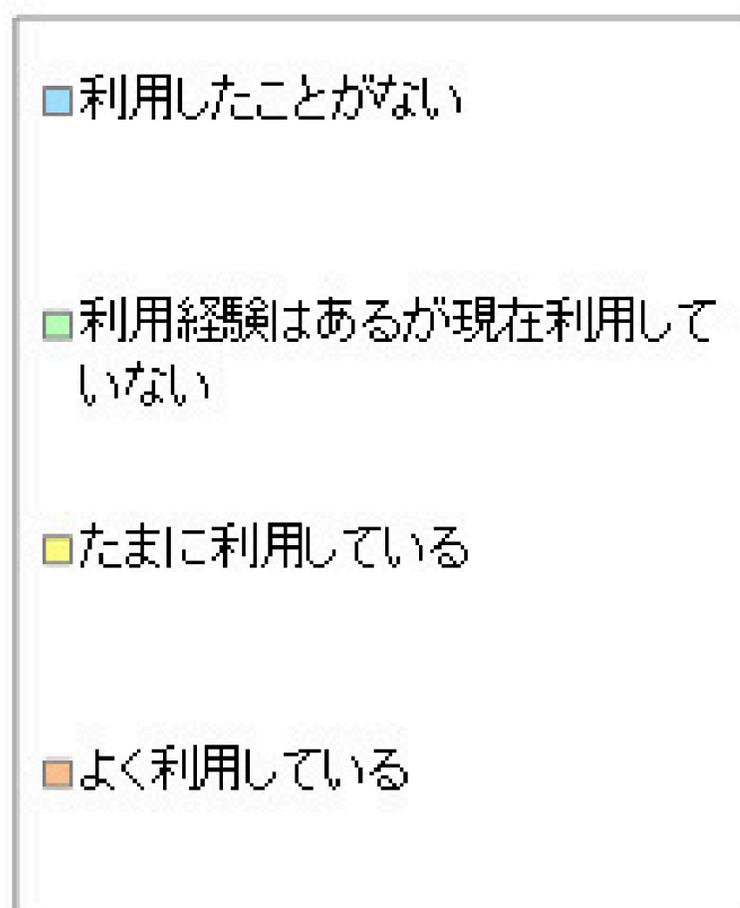


出典：スパコロ『スキンケア化粧品購入意識・実態調査』 調査方法：全国15～69歳女性を対象としたインターネットリサーチ調査期間：2021年10月18日(月)

有効回答数：1,178名 ※全国の人口構成に合わせたウェイトバック集計を実施

ドラッグストア：広い年齢層が利用し、拡散力も高い

男女年代別ドラッグストアの利用率



出典：J-Net 21 調査期間：2021年9月7日～9月8日 調査対象：国内在住の20代～60代男女（有効回答数：1,000人）
調査方法：インターネットによるアンケート調査

回収後のプロセス

1. 使い終わった化粧品

→ メーカー名やブランドロゴを業者で消し、
消毒・殺菌を徹底、どのブランドにも
属さない汎用的な化粧品容器を作る

⚠業者へ委託する際にお金が発生

→ その容器を化粧品会社に寄付し、
新しい商品を詰めて再利用してもらう



出典：kirei note 公式HP
<https://kireinotes.com/57091-2/>



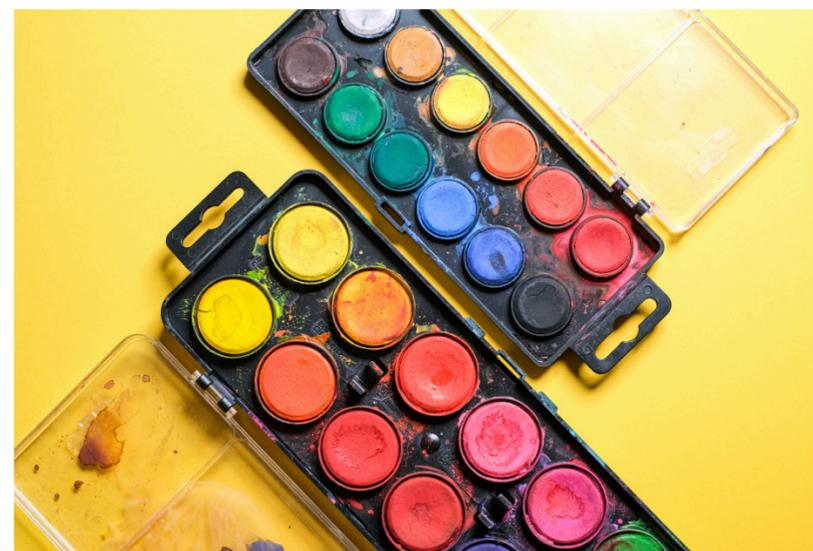
2.中身がまだ残っている化粧品

→中身と容器に分ける

→容器：使い終わった容器と同じプロセス

中身：化粧品を活用してクレヨンや絵の具を作る企業に提供

→**画材**として生まれ変わる



株式会社モーングータ



- 廃棄予定の化粧品を再利用し、絵の具やインクなど新たな製品にアップサイクルする企業
- また、体験型ワークショップも実施している



SDGs 12
「つくる責任 つかう責任」
SDGs Target 12.5
「廃棄物の発生防止、削減、
再生利用及び再利用」



使い捨てから資源へ

